延岡中央ロータリークラブ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

週報　NO.1985（43−10）2021.11.4

2021-2022 年度　国際ロータリーテーマ
「奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために」

事務局：〒882-0047　延岡市紺屋町 1-4-22　　TEL　0982-35-4986
E-mail　：　ncrc@bf.wakwak.com　　FAX　0982-35-4987
例会場：エンシティホテル延岡　（延岡市紺屋町 1-4-28　TEL:0982-32-6060）
例会日：毎週木曜日・昼 12 時 30 分

令和3年10月28日

第1984回（43−9）例会

ロータリーソング　「それでこそロータリー」　「四つのテスト」　ＳＡＡ：吉村陽佐（リーダー：伊東通成）

プ ロ グ ラ ム　◆米山フォーラム

幹　事　報　告（北林祐一幹事）

◆※11 月 14 日(日)開催、アースデー（社会奉仕委員会）出欠表の記入をお願いします。
・場所：五ヶ瀬川河川左岸（延岡花物語会場）・時間：9：00～
※クールビズの期間は、本日の例会までとさせていただきます。
来月の例会よりジャケット、ネクタイの着用をお願い致します。
※本日例会終了後、「理事会」を開催致します。理事の方々は宜しくお願い致します。

フェローシップ委員会（黒木哲也委員長）

◆次の方々からご芳志を頂きました。　（本日の BOX ¥16,000　累計 ¥214,500）
・川邊應澄会員 … 観月会投句での私の駄作が評価され大変面映ゆい限りです。
賞品の大久保さんちの漬物おいしく頂きました。有難うございました。
・友井浄二会員 … 俳句で賞頂きました。有難うございました。
・大久保次郎会員 … 観月会の俳句で優秀なせいか賞を頂きました。有難うございました。
・岩佐純一会員 … 桑原会員、職場訪問例会ではお世話になり、有難うございました。
・谷山光信会員 … 先週の職場訪問、ご協力頂き有難うございました。
桑原会員、大変お世話になりました。
・桑原英一会員 … 先週の職場訪問、有難うございました。今後も職業奉仕に専念します。
・黒木哲也会員 … 観月会、有難うございました。

本日の出席	会員数	５４名 内免除会員２名	欠席	板野君・高藤君・酒井君・藤原君 甲斐(稔)君・佐藤(む)君・吉岡(有)君 西府君・柴君 【先取り】甲斐(睦)君・佐藤(貴)君 津田君・吉岡(由)君
	出席数	４３名		
	欠席数	９名		
	出席率	82.69%		

会 長 の 時 間
（岩佐純一会長）

「米山月間について」
米山月間はなぜ 10 月？ 国際ロータリー理事会が指定したロータリーの特別月間に加え、日本独自の月間テーマとして、10 月は米山月間となっています。なぜ、10 月なのでしょうか？
1975 年 8 月、米山梅吉翁が逝去した 4 月 28 日までの 1 週間を「米山週間」とすることが決定しました。ある地区で、すでに行われていた強化活動を全国へ広げ、米山奨学事業を促進することが目的でした。しかし 1980 年度になると、米山週間は 4 月から 10 月 1 日 ～7 日へと変更されました。その理由は幾つかあります。一つには「ロータリー雑誌週間」が 1978 年度から 4 月となり、重なってしまったこと。また、4 月では各クラブへ送付される事業報告書などの資料数字が約 1 年前のものとなることや､採用されたばかりの奨学生に 卓話を依頼することに無理がある、ストが多い、などの現実的な支障があったためです。そして何よりも、東京ＲＣによる米山基金から日本全地区クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会が、いずれも 10 月だったこと、これが大きな理由とされています。
1983 年からは週間制度が「月間」となり、10 月が米山月間として定着し、今に至っています。

ロータリー財団委員会
（大久保次郎委員長）

◆次の方々からご芳志を頂きました。　（本日の BOX　¥2,836　累計 ¥22,560）

・友井浄二会員	¥10,000	・西谷　淳会員	¥5,000	・甲斐重孝会員	¥5,000
・兒玉　隆会員	¥10,000	・桑原英一会員	¥5,000	・橋本和久会員	¥5,000
・黒木哲也会員	¥5,000				

米山記念奨学委員会
（橋本和久委員長）

◆次の方々からご芳志を頂きました。　（本日の BOX　¥3,200　累計 ¥20,755）

・友井浄二会員	¥10,000	・西谷　淳会員	¥5,000	・甲斐重孝会員	¥5,000
・兒玉　隆会員	¥10,000	・桑原英一会員	¥5,000	・橋本和久会員	¥5,000
・黒木哲也会員	¥5,000				

◆米山記念奨学委員会フォーラム

米山記念奨学委員会
委員長　橋本和久会員

米山記念奨学事業について私も含め、入会歴の浅い方のために米山奨学事業がどのようなものであるのかを話させていただきます。
　ロータリー米山記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、勉学を支援する国際奨学事業です。将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することを事業の使命としているものです。
　このことは定款の第 3 条の事業の目的として「勉学又は研究のために来日し、わが国の大学等教育機関に在籍する外国人留学生に奨学金を支給し、ロータリーの理想とする国際理解と親善と平和に寄与することを目的とする」と規定しています。奨学生はロータリークラブを通じて日本文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人になることを期待し、学業やコミュニケーション能力の向上、異文化交流に触れるなどの活動が報告されています。また、世話クラブ・カウンセラー制度奨学金による経済的支援だけでなく、ロータリーとの深い交流と精神的ケアを受けており、奨学生の留学生活が心豊かなものになるように配慮しています。奨学生はロータリークラブを通じて日本文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人になることを期待し、学業やコミュニケーション能力の向上、異文化交流に触れるなどの活動が報告されています。また、世話クラブ・カウンセラー制度奨学金による経済的支援だけでなく、ロータリーとの深い交流と精神的ケアを受けており、奨学生の留学生活が心豊かなものになるように配慮しています。寄附の使われ方については年間約 800 名の海外留学生支援のための奨学金や学友関係費のほか、留学生を受け入れるそれぞれの地区・世話クラブへの補助費、等に賄われています。
　その活動のためにロータリアンの皆さんから寄附をいただいているということをご理解いただければいいかと思います。
　最後になりますが、当クラブにおいても米山記念奨学事業として今年も 1 人 15,000 円の御寄附をお願いしたいと思っておりますが､決して強制的なものではないことをご理解いただき、金銭的に余裕のある方はそれ以上、厳しい方はできる範囲で御寄附いただければと考えておりますので今後ともよろしくお願いします。